

令和5年度 デジタル統括本部 予算概要について

令和5年度 デジタル統括本部予算概要は、次のとおりです。

1 「あなたのいる場所が手続の場所になる」行政サービス実現 [P2]

市民一人ひとりの多様なライフスタイルに寄り添った利便性の高いサービス提供に向け、総受付件数の約9割を占める上位100手続等のスマートフォン対応を着実に進め、申請後の事務処理・バックオフィスの効率化も推進します。

2 「場所を選ばず組織を越えて連携できる」ワークスタイル実現 [P3]

コロナ禍を踏まえ、日常業務から災害対応まで、デジタルの力で「つながり」を加速させる、大規模基礎自治体の新しいワークスタイル “ **Link-Up! YOKOHAMA** ” を始動します。また、庁内におけるRPAやAI等のデジタル技術を活用する環境整備や導入支援を行い、単純反復作業の自動化やシステム間連携の向上等を進め、業務効率化を実現します。

3 地域の交流と活動を支えるミドルレイヤーのエンパワーメント [P6]

区役所と地域拠点、地域活動の担い手からなる、地域の交流と活動を支える中核となる層を「ミドルレイヤー」とし、その活動と機能、相互連携の強化、新たな担い手の創出をデジタルで促進することにより、地域の活性化を図ります。

4 先行、先進のプロジェクトを地域や都市レベルで展開・発信 [P8]

「子育て、教育、防災」を重点3分野とするリーディングプロジェクトや、各区局が進めるデジタル化の取組について、画面の見やすさやレイアウト、操作性など、ユーザー視点に基づく利便性の向上に関する支援などを行います。

5 デジタル×デザインを戦略的に推進する体制の強化 [P9]

区局のデジタル化を推進する体制を整えるため、デジタル×デザインを実践する庁内人材の育成や専門的知見を持つ民間人材が隙間時間等に現場のデジタル化を直接支援する仕組みを試行します。また、共創によるDXが加速されるよう、広報・プロモーションの取組を強化します。

6 創発・共創とオープンイノベーションの仕組みづくり [P11]

「デジタル×デザイン」の実践による市民目線に基づいた行政サービスの実現に向けて、民間企業等とともに新たな価値を生み出すプラットフォーム “ YOKOHAMA Hack! ” を通じた課題解決支援を引き続き行います。

7 セキュアで活用・連携しやすいデータ基盤の整備 [P12]

デジタル庁が全国的に進める情報システムの標準化・共通化に向けた取組のほか、持続的な行政情報基盤の運用など、セキュリティが高くデータを活用しやすいデジタルインフラの整備・運用を行います。

お問合せ先		
デジタル統括本部企画調整課長	稲富 隆仁	Tel 045-671-2131

デジタル統括本部 お問い合わせ先一覧

頁	事業名	担当	電話番号
1	予算規模、予算案のポイント	企画調整課長 稲富 隆仁	671-2131
重点方針1 「あなたのいる場所が手続の場所になる」行政サービス実現			
2	上位 100 手続の令和 6 年度スマートフォン対応に向けた着実な推進		
	ア 行政手続のオンライン化推進	デジタル・デザイン室担当課長 中川 譲	671-4185
	イ 社会保障・税番号（マイナンバー）制度推進事業	企画調整課担当課長 山崎 晋一	671-2114
重点方針2 「場所を選ばず組織を越えて連携できる」ワークスタイル実現			
3	1. 横浜型の新しいワークスタイル “Link-Up! YOKOHAMA” の始動		
	ア クラウドサービスの導入、モバイルアクセス環境の整備	デジタル・デザイン室担当課長 高梨 智治	671-4062
	イ β' モデルの運用	D X 基盤課長 土屋 朋宏	671-2113
5	2. 内部事務の効率化・省力化		
	ア R P A、A I の活用支援 イ ローコードプラットフォームの活用	デジタル・デザイン室担当課長 中川 譲	671-4185
重点方針3 地域の交流と活動を支えるミドルレイヤーのエンパワーメント			
6	1. デジタル区役所の創造に向けた環境整備とモデル展開		
	ア 区役所統合ファイルサーバーの整備 イ モデル区を中心とする実証実験、横展開の推進	デジタル・デザイン室担当課長 洲崎 正晴	671-4763
7	2. 地域の担い手等支援の展開		
	ア デジタルデバイド対応	デジタル・デザイン室担当課長 洲崎 正晴	671-4763
重点方針4 先行、先進のプロジェクトを地域や都市レベルで展開・発信			
8	ユーザー視点に基づく利便性の高いデジタル化の実現		
	ア U I / U X 向上の支援	企画調整課担当課長 可児 章	671-4332
重点方針5 デジタル×デザインを戦略的に推進する体制の強化			
9	1. D X 推進体制の強化<デジタル人材確保・育成の推進>		
	ア 人材育成研修、資格取得支援の拡充	企画調整課担当課長 竹井 康之	671-4742
10	2. デジタル・デザインによるD X の取組・成果の発信、プロモーションの強化		
	ア デジタル施策のプロモーション等	企画調整課長 稲富 隆仁	671-2131
重点方針6 創発・共創とオープンイノベーションの仕組みづくり			
11	“ YOKOHAMA Hack ! ” を軸とした創発・共創によるD X の加速		
	ア 創発・共創による課題解決プラットフォーム「YOKOHAMA Hack!」運営等	デジタル・デザイン室長 谷口 智行	671-4761
重点方針7 セキュアで活用・連携しやすいデータ基盤の整備			
12	住民情報系システムの標準化への対応と情報基盤の安定運用		
	ア 住民情報系システムの標準化対応	住民情報基盤課担当課長 鈴木 崇広	671-4766
13	イ 住民情報系システムの運用等	住民情報基盤課長 水沼 彩子	827-2940
	ウ 行政情報ネットワークの運用等	D X 基盤課長 土屋 朋宏	671-2113